



九州工業大学情報工学部では、  
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として  
『サイエンス・カフェ』を開催しています。

サイエンス・カフェとは?  
(Science Café, Café Scientifique)

一般の方々が、科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に拡がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。

## 第15回 サイエンス・カフェ @九工大情報工学部

●日時：2013年 7月5日（金）  
18:00～19:30

●場所：九州工業大学・飯塚キャンパス  
福利施設2階喫茶 飯塚市川津 680-4

●テーマ：『ビジュアルトレーニング』

●ゲスト：磯貝 浩久 氏

（ 情報工学研究院  
人間科学系 准教授 ）

参加費用 無料 コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、  
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み 必要（定員20名）

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509（平日10:00～17:00）  
メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp



ゲスト紹介

いそがい ひろひさ  
磯貝 浩久 氏

情報工学研究院  
人間科学系 准教授

スポーツなどの技術の向上を目的として行う  
視覚のトレーニングを「ビジュアルトレーニング」と言います。

その内容として、動体視力や瞬間視等を鍛える  
「視機能のトレーニング」、視線をどのように配置するかといった「見方のトレーニング」、何をイメージしながら見るかといった「戦術眼のトレーニング」があり、研究が進められています。

サイエンスカフェでは、動体視力などを実際に測定してもらいながら、トレーニングの原理と方法について解説したと思います。

